

# MORIOKA YMCA NEWS

## 盛岡YMCAの使命

私たち、盛岡YMCAは、イエス・キリストによって示された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的伝統に満ちた岩手の地で、子ども、家族、地域とともに公正で平和な世界の実現を目指します。

1. 子どもたちの個性を大切に、それぞれの夢や希望、生きる力を育みます。
2. 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
3. 共に生きるために、異なった文化、多様な価値観と出会う場を提供します。

2012年5月号 向中野センター開校！！



発行人：濱塚有史 編集人：家村知佳 発行所：特定非営利活動法人 盛岡YMCA 岩手県盛岡市本町通3-1-1  
TEL 019 (623) 1575 e-mail: morioka@ymcajapan.org URL: <http://www.ymcajapan.org/morioka/>

## 「大切なこと」

小原 光史（教職員）

みなさんお久しぶりです。YMCAの幻担当つちのこです。YMCAを卒業して早2年。みなさんと一緒にキラキラ輝いていた時をなつかしく思います。

現在、私は千葉県の特別支援学校で教員をし、一般就職を目指す生徒たちを指導・支援しながら日々充実した毎日を送っています。たくさんの苦労・悩みはありますが、生徒のために妥協はしないと思えているのは、大学時代6年間リーダーとして多くのことを体験し、学べたからだと思えます。

突然ですが、みなさんは何か一つでもこれ以上頑張れないという程、何かに打ち込んだことはありますか？YMCAにはサッカー大好き少年・少女、一日中遊びまわる学童保育の子どもたちをはじめ、子供のことをこれでもかという程真剣に考えてくれるリーダー・スタッフの人がたくさんいました。その中で「妥協をしない。今自分ができる最高を子供達に伝えよう。」という思いから、夜遅くまで大切な「子ども」に関わることを考える経験ができました。そういった妥協しない経験をしていく中で「後悔し

ないこと」「子どものため」という教員として、人間として大切なことを学びました。

同じような経験をしている子ども達はYMCAにはたくさんいます。サッカー少年・少女達は暑さや寒さをものともせず、日々たくましくなり、学童保育の子どもたちは一日中これでもかという程毎日工夫を重ねた遊びという栄養を食べていました。そのため、YMCAの子ども達には他の子ども達にない、「輝き」「たのもしさ」がありました。一緒に活動するなかで、自分自身が少しずつ変化していくのを感じ、子どもは偉大だなあとしみじみ思いました。

何か一つでも一生懸命頑張ってきた人は、努力する楽しさを知っています。YMCAには努力する子ども達がたくさんおり、一人ひとりがとても輝いていました。その子ども達に負けないよう、私も千葉で輝いていきます。皆さんとまた会える日を楽しみにしています。10年後、20年後、50年後、自分がしてきたことに後悔しない人生を送りましょう。

# 新設！向中野センター！！

今年度より、新しく盛岡YMCA向中野センターができ、YMCAの学童保育所『ぷらいむ・たいむ向中野校』が開校しました。同じく今年度から開校した、向中野小学校に通う子ども達を対象としており、現在参加者は23名。1年生が15名、2年生が4名、3年生が1名、4年生が2名、5年生が1名です。開校した頃は、学童に来てもどこか落ち着かない様子がありましたが、最近は様々な環境にも慣れてきたせいか、子ども達も少しずつ落ち着いてきました。特に1年生を見ていると強くそれを感じます。子ども達が笑顔一杯で遊んでいる姿を見るのはいつ見ても良いものです。

ぷらいむ・たいむでは、人という事の楽しさ、そして互いの価値観がぶつかり合った時の体験、感じた事が子ども達の将来にとって良いものになる様、これからも子ども達と共により良い時間を作っていきます。これからもどうぞ宜しくお願いいたします。

盛岡YMCA チャイルドケア部門統轄、向中野センター所長 小川 嘉文



←  
いつもこの車で  
子どもたちのお  
迎えに行ってい  
ます！

→  
向  
中  
野  
セ  
ン  
タ  
ー  
←  
子どもたちもスタッ  
フも楽しい毎日を通  
過しています。



←  
向  
中  
野  
セ  
ン  
タ  
ー  
の  
子  
ど  
も  
た  
ち



↓  
向  
中  
野  
セ  
ン  
タ  
ー  
の  
内  
装。  
畳の部屋でのんびりした  
空間です。



## ☆ リーダー紹介 その② ☆

こんにちは。先月のYMCA NEWSでご紹介に預かった「ぷーリーダー」こと盛岡大学・栄養科学部2年の高橋ちひろです。今回はぷーから、「おたまリーダー」について紹介したいと思います。

おたまリーダーこと澤口葉は、盛岡生まれ・盛岡育ちという生粋の盛岡人であり、現在盛岡大学・栄養科学部の2年生です。好きな食べ物はチーズケーキとアジフライ、絶対に仲良くなれない生き物はコウモリです。コウモリを見つけると急に弱気になり、己の気配を消します。

前置きをせずにいきなり変な顔をするのが得意で、ふいに彼女から繰り出される顔芸は、芸術と言っても過言ではない程の异彩を放っています。(ちなみに私の現在の携帯電話の待受画面は、おたまの顔芸ベストセレクションです。)

どんなことでも笑いに変えることができる、それがおたまの良いところです。そんなおたまの周りには、いつも楽しそうな人たちが溢れていますよ。

この紹介を読んでおたまのことがもっともっと知りたくなったそこのアナタ！まずは一度おたまに会いに来てみて下さい。文章だけじゃ伝わらないおたまの素敵な所が沢山わかると思いますよ☆



私がおたまを  
紹介しますよ!!



私がおたまです♪



次回号も新しい仲間達を紹介していきますよ！乞うご期待★

# 盛岡YMCA宮古ボランティアセンター 5月報告書

## ○宮古アドベンチャークラブ開始

宮古ボランティアセンターも2年目に突入し、4月30日には野外活動プログラムである、第1回宮古アドベンチャークラブを実施いたしました。前年度にも子どもたちの心のケアプログラムとして冬と春にはシーズンキャンプを実施して参りましたが、その続編として、今年度は月1程度のペースで宮古でも定例活動として行うことになりました。尚、シーズンキャンプも昨年同様に実施していく予定です。被災地で精神的なストレスを抱える子どもたちに、楽しい時間を共有し、少しでも心が安らぐ機会が増えればと考えています。

行き先は、ゴールデンウィークのちょうと桜がきれいな時期ということもあって、盛岡市内にある日本の桜100選にもなっている高松公園に出かけました。盛岡市にお住いの方には有名すぎる場所ではありますが、宮古市の子どもたちにとっては、桜のみならず、これから新緑の時期を迎えることもあり、とても新鮮に感じていたことでしょう。当日は盛岡桜まつりの開催中ということもあって、どこへ行ってもたくさんの人でした。そういった中でも、遠くに美しい岩手山を望む高松の池のそばの景色が良いところを陣取り昼食タイムです。昼食後は、行きのバスの中で出された指令に対して、暗号を解いていくために、自然の中でクイズやゲームをみんなで協力し合っで行いました。おかげさまでこの日は一日好天に恵まれて、春の暖かい日差しをいっぱい浴びて、メンバーもリーダーも楽しくて充実した時間を過ごすことができました。以前からテーマとして日常のストレスを抱えた被災地の子どもたちに、笑顔になる一助となってもらえればと考え、朝の集合からバス内でのプログラム、そして解散に至るまで、常に笑いを提供することに努めてまいりました。

次回の宮古アドベンチャークラブは6月9日（土）を予定しています。5月の第4週目から募集開始となります。沿岸地域の多くの小学生に参加していただきたいと思えます。



↑ 第1回宮古アドベンチャークラブの昼食タイム（4月30日 桜満開の高松公園にて）



← GW 3日間連続炊き出し！

## ○休日の炊き出し

5月のゴールデンウィークの3連休は、センターの近隣の仮設住宅3か所で、それぞれの地域で楽しい時間を過ごしてもらおうと、やきそばの炊き出し、お振る舞いをしました。1日目と2日目は強風の土砂降りや生憎の天気となってしまいましたが、3日目の最終日にはようやく良い天気にも恵まれて、大勢の地域の方々に炊き出しプログラムを楽しんでいただきました。昨年に比べて訪問するボランティアの数が減ってしまったところで、地元の方のボランティアの参画がとても印象的でした。

13日（日）には、他団体からのお誘いやご協力をいただいて、西ヶ丘雇用促進住宅とお隣の市営住宅での炊き出しを実施しました。にしがおか公園内に建てられた仮設住宅にお住まいの方と、みなし仮設として用意された雇用促進住宅にお住まいの被災された方が主な対象でしたが、その他市営住宅にお住まいの地域の方々も加わり、多くの来場者がありました。この日は朝からとても天気がよく、ゲームコーナーがあったおかげで、子どもから大人まで誰でも楽しむことができたプログラムになりました。



↑ 宮古VCの活動拠点になっている教会堂の床板はがし



← シアトルYからの大工さん先導で行われた外壁壊しとヘドロの除去作業  
↑ シアトルYの方々との交通整理協力助っ人です！

教会での夕食の風景。シアトルYからファフィータの振る舞い。  
↓



## ○シアトルYMCAからのボランティア

15日からは、シアトルYMCAのボランティアの方々も宮古に訪問されました。昨年の夏からこれで4回目の訪問になります。中にはリピーターの方もいらっしゃって、地元の方々との再会をとても喜んでいました。初めて来る方もみなさん日本のことが大好きです。日本国内からでもボランティアの人数が減っている現在でも、海外から全面的バックアップしていただけることに心強さを感じます。多くの方が早朝の交通整理とあいさつ運動にも変装して積極的に参加していただき、文字通り助っ人としての役割を果たしていただきました。

宮古ボランティアセンター長 大谷



← シアトルYの方々との記念撮影



# こぼれ種⑰ 「すべての生き物に仕える」

日本基督教団内丸教会牧師（元日本YMCA同盟 主事） 中原真澄

ツバメが全国的に少なくなり、目撃情報を募集しているとの新聞記事が最近、ありました。私が子どもだった頃は、スズメもツバメも普通に見かける鳥でした。それがいつの間にか、いずれも珍鳥となり、代わりに、以前は山でしか見なかったヒヨドリが街に現れ、カラスばかりが目立ち・・・と、鳥の勢力争いも大きく変化しています。

3月末、北上川の河川敷を歩いていると、10羽程のツバメが鳴き交わしながら飛び回っているのを見ました。その数日前には、白鳥が空高く飛んでいるのを見たばかりでしたから、白鳥と入れ替わりか・・・と自然豊かな盛岡を改めて感じました。そんな次第で、余計に新聞記事が目を惹いたのです。

動植物の間に勢力の消長があるのは、長い目ではやむを得ないのは確かですが、それが人間の心ない業のためだとしたら、大いに考えなければなりません。しかもツバメのような渡り鳥は、日本だけの問題ではなく、渡っていく先の国での環境も問題となります。全世界を覆い尽くして生きる私たち人間の責任は大きい・・・と言えるでしょう。そんな中、豊かな自然が残る岩手の地に生きる私たちはなおさら、この自然をどのように「保全」していくのか、責任を覚えます。人間の生活、そして自分たちの利便さだけに心を用いていると、やがて思い掛けない時にしっぺ返しややってくる・・・このことは確かな事だと言えるでしょう。

「子どもの日」を期して全国の原子力発電が停止している今、これからの生活をどう営んでいくべきでしょうか。YMCAに関わる私たちは、次の世代を担う子ども達のためにも、心して考えていきたいと切に思います。

神は御自分にかたどって人を創造された。神にかたどって創造された。男と女に創造された。神は彼らを祝福して言われた。「産めよ、増えよ、地に満ちて、地を従わせ（監督せ）よ。海の魚、空の鳥、地の上を這う生き物をすべて支配せ（仕え）よ」。（創世記1章27～28節）

## 4月アドベンチャー 「春だ！遊ぶぞ！小鹿牧場！！」

4月のアドベンチャーは「小鹿牧場」で春を見つけに行きました。つくしやたんぽぽ、スマイルの花など、小さな春もたくさんありました。小川をのぞくと、大量のおたまじゃくしが！！おたまじゃくしのかわいい動きに魅せられ、その場を離れられない子もいました！「おたまじゃくしがいるなら、カエルもいるのでは!？」と、カエルも探し、最後にカエルも見つけることができました。

広場では、キックベースにみんな大盛り上がり☆白熱した戦いを繰り広げていました。そして、熱くなった枝豆リーダーが水浴びをする場面も!!!そして、なんといってもポカポカのお日さまの下でみんなと食べるお弁当はとってもおいしかったです（^o^）v  
天気にも恵まれ、たくさんのお春を発見できた1日となりました♪

盛岡大学・栄養科学部2年 澤口 栞（おたまリーダー）



## 【サンデーからのお知らせ】

2011年度のサンデースクールでは、たくさんのお子どもたちやリーダーと楽しい活動を作ることが出来ました。ご参加ありがとうございました。さて、2012年度も6月からサンデースクールが始まります。たくさんのお子どもたちと出会い、楽しい活動が出来ることをとても楽しみにしながら、計画を立て、準備を進めているところです。今年もぜひご参加くださいね♪  
文責：盛岡大学4年 高橋みどり（ダダリーダー）

### ＜サンデー年間予定表＞

日にち	内容	時間	場所
6月17日（日）	ペットボトルロケット作り	13:00～16:00	ぶらいむ前潟校
7月22日（日）	手作りアイスクリーム	13:00～16:00	ぶらいむ前潟校
9月30日（日）	牛乳パックブーメラン	13:00～16:00	ぶらいむ前潟校
10月28日（日）	オリジナルぎょうざパーティー	13:00～16:00	おでって
11月11日（日）	オリジナルスノードーム作り	13:00～16:00	ぶらいむ本町校
2013年 2月24日（日）	キラキラ万華鏡作り	13:00～16:00	ぶらいむ本町校
2013年 3月9日（土）	火も包丁も使わない料理	13:00～16:00	おでって

## ～表紙の写真より～



学童保育ぶらいむ・たいむ向中野校での一コマ。1年生3人でお花摘みをし、それぞれ自分で作ったお手製の花瓶(?)にお花をいけて日向ぼっこをしました。見ているこちらもほのぼのする何とも柔らかな気持ちになる一時でした。（小川）

## 6月の予定

- ★6月9日（土）14時～16時  
会員総会  
（於：アイーナ6F 団体活動室3）
- ★6月17日（日）  
サンデースクール「ペットボトルロケット」  
（於：ぶらいむ・たいむ前潟校）
- ★6月23日（土）～24日（日）  
アドベンチャー6月活動  
「テントに泊まろう！」  
（於：八幡平県民の森）

**感謝**  
2012年5月25日現在  
順不同・敬称略

●東日本大震災被災地支援募金・献品  
茨城YMCA、松尾聡子

●維持会費  
角谷晋次、角谷千代子、竹内一真、千葉代子、花田瞳、小畑孝子

●寄付金  
角谷晋次、花田瞳、小畑孝子